

紀南教会互版

発行元
紀南キリスト教会
和歌山県田辺市
下屋敷町80
TEL/FAX:0739-25-1191
E-mail: kinan-ch@
beach.ocn.ne.jp
H・P: http://www.kinan-
ch.org/



紅葉が綺麗な季節になりました。春とは又違う華やかさを覚えます。今夏から当教会は、体調不良で入院・治療の兄弟姉妹が数名おられます。十年程前は、元気で恐い物無しのように働いていましたが、ソロソロ体調を気遣いながら、それぞれ御用をしなければならぬ年齢に達したようです。シミジミと・・・皆様、ご自愛下さい。

編集員一同

紀南キリスト教会の皆様へ

主の聖名を賛美いたしま

す。私は一九九年前まで貴教会に家族で通っておりまして福永卓己と申します。今年の正月に家族で訪問させていただきました。上山先生ご夫妻から暖かいおもてなしをいただき、感謝感謝でございます。

ました。

私は三十八歳からパニック障害という病気になるまで、今でこそ多くの方が聞いたことのある病ですが、当時はその病名を知る人は非常に少なく、苦しい思いを致しました。何とか専門医（心療内科）を探し出し

ました。

四年になります。その中で幾度もこの病から来る「不安」と「鬱」に苦しむ事がありました。私は現在、東京にある「御茶ノ水キリストの教会」の長老を仰せつ

かっています。その役目をして

おりますが、教会とは決して元気で強くて健康な方が多

いわけではありません。むしろその反対で、心身症や精神障害に苦しむ方や経済的に不安を抱える方が多いわけ

です。そのような本当にキリストを必要とし、心の癒しを望む方々に、同質の苦しみを知って寄り添うために、私に主が与えられた能力であると最近は思います。

私はよく「明日を守られるイエス様」というゴズペルを口ずさみます。

♪あすは、どんな日か私には知らない。晴れか嵐か曇りになるか、だけど私は心配しない。イエスが私を守られるから。明日は私には分からないけど、明日を守ら

れるイエスがおられる♪ 『明日のことを思い煩うな。明日のことは、あす自身が思いわずらう。』

（マタイ六章三四節）
明日は神様が非常に精巧にあなたのために組み立ててくださったに違いない。だから心配する必要は無いということです。このゴズペルを歌うと涙がこぼれます。そして、心は聖霊に満たされて感謝と賛美があふれ出ます。苦しみの中でも感謝できることは主の恵みですね。『福永 卓己』

生を受けた時、両親は入籍をしておらず、父は私が生まれる数ヶ月前に病死。私の知っている父は、母との結婚式の写真と軍服姿の写真二枚だけ。私は伯父の養女となり、幼児期を過ごす。そこには同世代の女の子二人、男の子一人が居た。器用な伯母はよく服を作ってくれたそうだが、私の服をまず一番先に作ったという。伯父伯母は田舎町の教員で、祖父祖母も一緒の大家族、私は大切に育てられた。

その後、母が再婚をし、小学校入学前に私は再び母の新しい家族の養女となった。勿論、事情など分かるはずもなく、ただ二人つきりになるといつも泣きながら話す母の姿があった。新しい家には優しい姉が入っ

恵みの世界へ

て、後で九歳離れた弟が生

まされた。私はいつも近所のみんなを引き連れて裏山や路地で遊んでいた多感な子。鼻柱が強く、弱きを助ける正義の味方、ごっこ遊びはいつもお姫様じゃなきゃいや、という自己人間でもあった。

て下さった。多分、持って生まれた喜怒哀楽の激しい性格は変わっていない。でも、こんな私にも、見えな

い、私には恵みの世界に入

『人間の使命』

にとつては迷惑な話だが。

今後、あらゆるところにコンピューターは使われ、益々便利になるだろう。人間は何処までも進歩し、生活は

人間の力と可能性を讚美する世界である。これを聖書は肉、肉の世界と言っている。

紀南教会牧師 上山 耕司

一九八五年に「バックトゥーザフューチャー」という映画が作られ話題になった。三〇年後の二〇一五年一〇月二二日の未来にタイムスリップするというものだ。今年が丁度三〇年後の未来ということになり、その日が現実に来たのである。三〇年前には夢のようなテレビ電話が実現した。薄型大画面テレビも実現した。さらに進んでスマホを使って外出先から、電気、空調、ガス、洗濯機などのスイッチを操作したり、家の様子を映像に映し

出すことが出来るようになる。子供がちゃんと勉強しているか見ることが出来る。子供は便利になり、経済は豊かに、人生は幸せになると期待する。そこに価値と希望をおくのがこの世だ。この世は

る。聖書には「肉から生まれたものは肉である。」また「欲がはらんで罪を生み、罪が熟して死を生む」ともあるが、人間が作ったどんなに素晴らしいものも、平和のために使えばよいが、私利私欲のため（杭打ち、有機肥料成分偽装）、また争いのために使うなら自分の首を絞め、滅びることになる。素晴らしいものに見えても、そこには大きな落とし穴、闇もあると言ったことだ。

一方、聖書が告げるのは「神がこの天と地を創造し、人間を地のチリより造り、

その鼻に命の息を吹き込まれ、人は生きる者となった。神は、この世界を、人間を、深い愛を持って造り、人間はその愛を受け、神を愛し、神の言葉に従い、神を讚美することを「人間の使命」とされた。ところが、人間はこの神から離れ、自分の力と知恵を誇り、罪を犯し、罪に苦しむ存在となってしまう。しかし、神は罪に苦しむ人間に御子イエス・キリストを救い主としてこの世に遣わし、人間の全ての罪を御子に負わせ、十字架に付け、罪の赦しを成就

された。そして、御子を信じる者はだれでも新たに生まれ、神の国を見ること出来るようにして下さった。」という福音だ。そこに永遠の価値と希望を置くのが神の国である。神の力と可能性を讚美する世界だ。「神と富とに兼ね仕えることは出来ない」と聖書は告げる。

突然の、想定外の入院から、カムバックして二ヶ月半。今号はその責任を果たすべく踏ん張っては見ましたが・・・？。第四八号は二〇一六年二月二十八日の予定です。少々早いです。元気で、クリスマスをお迎え下さい。

祈



神はお造りになった。見よ、朝が来た。すべては極められた。第6日の夕べ。第6日。創世記1章31節